

事業所名

児童発達支援事業所 どーむ

## 支援プログラム

作成日

7 年

3 月

8 日

|           |                 |   |        |      |         |         |  |    |
|-----------|-----------------|---|--------|------|---------|---------|--|----|
| 法人理念      |                 | 障害がある人もない人も平等に、自立に向かって努力し、暮らしあう社会をめざした活動を基本目的とします。みんなで様々な活動を通して、社会参加に向かい、その関りの中で成長し、人としての喜びが広く生まれつづける環境や仕組みづくりに努めます。  |        |      |         |         |  |    |
| 支援方針      |                 | 一人一人のお子さんに丁寧にかかわり基本的な生活習慣、対人関係、言語、コミュニケーションなどの力を伸ばし、その子の持っている力を十分に発揮し、豊かな育ちとなるように支援します。お子さんの気持ちを受け止め、信頼関係を深め安心感を育むと共に意欲に繋がります。保護者の抱える困りごと、心配ごとを理解し共に考え、お子さんのより良い育ちを支えます。  |        |      |         |         |  |    |
| 営業時間      |                 | 10 時  | 00 分から | 14 時 | 00 分まで  | 送迎実施の有無 | ○あり  | なし |
| 支 援 内 容   |                 |   |        |      |         |         |  |    |
| 本人支援      | 健康・生活           | <ul style="list-style-type: none"> <li>職員や他児と共に安心して過ごせる環境を整えます。（状況に応じて個別対応やパーテーションの使用、クールダウンできる環境づくり、着座姿勢を維持しやすい椅子の使用）</li> <li>身辺自立の習得（靴下、靴、上着の着脱、トイレトレーニングなどの実施）</li> <li>活動を通して季節の変化、行事を味わえる取り組みを行います。</li> </ul>          |        |      |         |         |  |    |
|           | 運動・感覚           | <ul style="list-style-type: none"> <li>手先の課題を通して手先の発達や巧緻性の獲得を目指します。</li> <li>運動遊びの中で体幹を安定させバランスをとりながら動くことや身体の複数部分を意識して動かすなど、体の使い方の向上を目指します。</li> </ul>  |        |      |         |         |  |    |
|           | 認知・行動           | <ul style="list-style-type: none"> <li>スケジュールボードを使用し一日の流れや活動内容を示し、見通しを持って過ごせるように視覚的な働きかけを行います。</li> <li>活動の切り替え時には声掛けとタイムタイマーの合図でよりスムーズに切り替えができるように支援します。</li> <li>着座して取り組む活動と体を動かす活動を設定しメリハリを持って過ごせるようプログラムを組みます。</li> </ul> |        |      |         |         |  |    |
|           | 言語<br>コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> <li>物の名称や生活の中で必要な言葉の習得、自分の気持ちや思いを適切に表現できるように支援します。</li> <li>おもちゃの貸し借り等の場面で自分の思いを適切に伝えた上で相手の気持ちを知ること、また自分と相手の気持ちに違いがあるときには折り合いを付けられるように支援します。</li> </ul>                                    |        |      |         |         |  |    |
|           | 人間関係<br>社会性     | <ul style="list-style-type: none"> <li>活動を通して順番やルールを守る大切さを伝え、社会の中で必要なスキルを身につけていけるように支援します。</li> <li>職員、お友だちと一緒に遊ぶ楽しさを体験する中で、嬉しさを味わいながら達成感や自信を育てていけるように支援します。</li> </ul>   |        |      |         |         |  |    |
| 家族支援      |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>年3回の定期面談の実施</li> <li>送迎時や連絡帳、電話でお子さんの様子を共有します。</li> </ul>  |        |      | 移行支援    |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>どーむの小集団で経験を重ねつけた力を保育園や幼稚園の大きな集団でも発揮し困り感なく過ごせるようになることを目指し支援します。</li> <li>就学時にスムーズなスタートができるように教育委員会、小学校と情報共有します。</li> </ul> |    |
| 地域支援・地域連携 |                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>市、町、併行通園先（保育園、幼稚園、他事業所）と情報共有し整合性のある支援を目指します。</li> </ul>  |        |      | 職員の質の向上 |         | <ul style="list-style-type: none"> <li>朝礼・終礼・会議において情報共有し職員間の共通認識を図ります。</li> <li>年に2回のどーむ職員研修、法人内研修の実施。</li> <li>虐待防止・身体拘束適正化委員会等の法人内委員会の実施。</li> </ul>           |    |
| 主な行事等     |                 | 月に1回の避難訓練、お楽しみ会、茶話会、年長児を送る会、よるべ祭り   |        |      |         |         |  |    |